

はじめに

20世紀の100年は、大量生産、大量消費、大量廃棄の時代であり、生産設備と科学技術の使用によって、私達の生活はずいぶん便利になりました。しかし、石油を中心としたエネルギーの過度の使用によって、資源の枯渇や二酸化炭素などの温室効果ガスの大量排出による地球温暖化問題など、さまざまな地球規模の環境問題が生じてきました。

このような環境問題が目に見えて深刻になるにつれ、人々の環境への関心が高まり、企業に対し、環境に配慮した事業活動を行っているかどうかという社会的責任を求める声も大きくなってきています。

企業においては、このような社会情勢の変化を受け、従来の利益・生産性重視の経営から環境を重要な戦略的要素とする環境経営へと転換していかねばならなくなってきており、そのためには、環境マネジメントシステムの導入が不可欠となってきました。

このガイドブックは、環境マネジメントシステムを構築する入門書として、廃棄物削減や省エネルギー活動を進めていくための取り組み手順と行動計画を紹介しています。環境への負荷を低減し、環境に配慮した事業活動を行うための参考としてご活用ください。

平成18年3月

金沢市環境保全課